

茅ヶ崎徳洲会病院 健康管理センターからの お知らせです!

ホームページから市民健診などのご予約が出来るようになりました! 電話予約は大変混み合いますのでインターネット予約をお勧めいたします。



ご予約方法

茅ヶ崎徳洲会病院ホームページトップページにある下記バナーをクリックし、画面の指示にしたがって入力して下さい。スマートフォンの方は左上のQRコードからトップページにアクセス可能です。

T-POINTが貯まります
人間ドック
オンライン予約

人間ドック
(健康保険組合)
オンライン予約
Health screening

生活習慣病健診
(協会けんぽ)
オンライン予約
Health screening

茅ヶ崎市市民健診
オンライン予約

今まで通りお電話でのご予約、お問合せも受け付けております。

健康管理センター(直通)
電話:0467-89-2555
FAX:0467-89-2556
お問い合わせ時間:
月~土 13:30~17:00(祝日を除く)

ワンコイン健診 ■1コース 500円(複数コース選択可能) ■実施時間 14:00~16:00(平日)

受付時間 13:30~17:00(日・祝日除く)

- 健康診断の結果で「再検査」の項目があった方
- 生活習慣を改善してその効果を確認したい方
- 外来受診・健康診断をする時間がなかなかとれない方
- 気軽に健康に関する数値を確かめたい方

コースを選択して気になる項目の血液検査を行うことができます。通常の健康診断とは違い、医師による結果説明や相談は行いませんが、次の項目からお気軽に検査をすることができます。検査結果は、採血後60分ほどお待ちいただいて当日お渡します。

茅ヶ崎徳洲会病院 健康管理センター

ご予約・お問い合わせは ☎0467-89-2555
ご予約をおすすめします。予約時はコース名をお伝えください。

コース	検査項目
①貧血コース	■貧血の有無がわかります 赤血球、ヘモグロビン、ヘマトクリット
②脂質コース	■血液中の脂質異常を調べます 中性脂肪、HDLコレステロール、LDLコレステロール、L/H比、nonHDL-C
③血糖コース	■糖尿病の指標になる検査です。※空腹時の検査をおすすめします 空腹時血糖、HbA1c
④肝機能コース	■肝障害の有無を調べます AST、ALT、γ-GTP
⑤腎機能コース	■腎機能を調べます クレアチニン、尿素窒素、ナトリウム、カリウム、クロール
⑥痛風コース	■痛風のときに上昇する血液中の尿酸値を調べます 尿酸、尿素窒素、クレアチニン
⑦尿コース	■基本的な尿検査です 尿タンパク、尿糖、尿潜血
⑧体脂肪コース	■肥満度を調べます 体脂肪率、身長、体重、BMI、血圧

編集後記

ようやく秋を感じる気候になってきましたが、今年は台風などの自然災害が猛威をふるい今後も発生の可能性が考えられます。災害が起こってからではなく起きる前の準備が大切です。皆さん、ご自宅からの避難場所はおわかりですか? 避難時の災害グッズはお持ちでしょうか? 当院は災害協力病院です。災害時は何かしらお力になれるかと思っておりますので医療だけではなく、多方面でも地域の皆様と繋がりをもてるよう努めて参ります。



えぼしめ〜る

えぼしめ〜る vol.15



「要精密検査」があったら、二次健診を受けましょう!

皆様は健康診断の結果に「要精密検査」と書かれていたことはありませんか?

「要精密検査」とは、「治療が必要かどうかを判断するために、より詳しい検査が必要です」という判定です。「要精密検査」があった場合、二次健診を受けることが必要です。

二次健診を受けることによって、自覚症状の無い病気が見つかる可能性があります。病気の中には自覚症状がでないものも多くあります。症状が無いからといって二

次健診を受けないままにしておくと、隠れていた病気が進行して治療に時間がかかってしまう場合があります。また、他の病気を引き起こしてしまったりする危険性もあります。

病気は早期発見できれば治療もしやすく、医療費の負担も少なくすみます。

「要精密検査」があった方はご自身の健康のために、一度外来を受診して、医師の診察や精密検査を受けてください。

当院における二次健診

再検査、精密検査が必要とされた場合には、迷わず受診しましょう。異常があっても早期であればあるほど、治療効果は高くなります。

採血で脂質や血糖異常の場合

→内科で精密検査を受けましょう

血糖値が高い場合は糖尿病の疑いもあるので、専門医師に診てもらい、HbA1c やインスリンの血液検査、ブドウ糖負荷試験を受けましょう。糖負荷試験は検査用の砂糖水を飲んで後の血糖値を測定するものです。



心電図で異常があった場合

→内科で再検査を受けましょう

不整脈、心筋梗塞や狭心症などの可能性がありますので、内科で再検査を受けましょう。負荷心電図検査、心臓超音波検査の他、不整脈、狭心症の有無を見るホルター心電図検査を行います。



胸部レントゲンで影があった場合

→内科で胸部CT検査を受けましょう

肺がんや肺炎、肺結核など肺疾患がないか、胸部CT検査による精密検査で調べることができます。肺機能検査、喀痰検査などのさらに詳しい検査を行う場合もあります。



胃バリウム検査で異常があった場合

→外科で胃カメラの検査を受けましょう

胃がん、胃潰瘍や胃炎の可能性がありますので、胃カメラ(上部消化管内視鏡検査)での詳しい検査が必要です。当院では経口と経鼻の2つのタイプから選べます。



消化器系の検査で異常があった場合

→外科で精密検査を受けましょう

肝臓や胆のう、膵臓などの検査で要精密だった場合は外科を受診し、腹部超音波検査やCT検査を受け、詳しく調べましょう。消化器系のがんが疑われる場合は、腫瘍マーカー検査を行うこともあります。



便検査で血が混じっていた場合

→外科で大腸カメラの検査を受けましょう

「便潜血反応が陽性」と指摘された時の精密検査には、大腸カメラ(下部消化管内視鏡検査)が最も確実です。肛門からカメラを入れて大腸の内側を見ていきます。





検診結果を踏まえて二次検査を受けることで、
より健康への安心感が高まります。

健康管理センター長・
検査科部長
所属学会・資格／日本人間ドック学会

津田 英哉

Hideya Tuda

アメリカで35年間、医師として働いた経験があります

私は日大医学部を卒業後、聖路加病院、名古屋鉄道病院、日本大学病院にて、内科や臨床病理の医師として勤務しました。その後、思い立ってアメリカへ。私は風来坊なので、ピンと来たら即行動するタイプ。尊敬する先生がアメリカで勉強してきたことも、きっかけの一つだったかもしれません。渡米後、ケンタッキー州レキシントンにある病院で病理や臨床病理を学び、ニューヨーク州テータウンの病院、大学内のクリニックでの勤務を経て、コロラド州へ。以前、家族と一緒にエステパークというロッキー山脈の山麓の町を旅行で訪れて以来、「こんなところに住めたらいいな」といたく感激したのです。色々なタイミングが重なり、思い切ってコロラド州に移住し、家庭医として開業することになりました。

その後、ひょんなことから連邦刑務所のクリニックで働くことになりました。私の患者さんが、刑務所のクリニックに勤めている方で、「医師が足りていなくて困っている。もし空いている時間があれば来てほしい」と相談を持ち掛けてくれたのです。初めは週2回の勤務からスタートし、

徐々にフルで働くようになりました。アメリカで足掛け35年。さまざまな経験を積みました。

茅ヶ崎徳洲会病院は、偶然にも医師を募集していたので入職しましたが、理事長である

鈴木が日大時代のワンダーフォーゲル部の先輩だったことも、不思議な縁だったように思います。

健康診断から婦人科検診、生活習慣病健診など 多種多様な健診をご用意

茅ヶ崎徳洲会病院の健診センターでは、身体計測から、眼科検査、聴力検査、血液検査、腎機能検査、肝機能検査、脂質検査、糖代謝検査、尿検査、心電図検査、胸部 X 線といった、いわゆる定期健康診断から、子宮がん検査、マンモグラフィーや乳腺エコー検査などの婦人科検診、生活習慣病検診、半日ドックなど、さまざまな検診を行なっています。受診者の方は、働き盛りの方からご高齢の方まで。幅広い方にご利用いただいています。

“健康で長生き”のために、健診を受けましょう

自覚症状がないとなかなか検診に足を運ぶきっかけが持てない、という方も多いと思いますが、毎年受診することで数年間の健康状態の傾向が分かり、普段の食事や運動、生活習慣を見直す一つの機会にもなるはずです。

よく肝臓は沈黙の臓器と言われますが、実は他の臓器にも当てはまっています。糖尿病、高血圧、脂質異常症、ガン、ロコモ、認知症など、ほぼ全ての病気において、初期にはまったく症状はありません。症状が出てからでは手遅れになり、放置すると死に至る怖い病気です。病気の早期発見は非常に大切です。病気をどのように予防するか、健康寿命をどのように伸ばし、楽しい人生を送れるかについて、受診者の方と一緒に考えていくことが、健診センターの役目だと考えています。

検診を受けて満足するのではなく、 二次検査も重要です

検診を受診すること以上に重要なのは、検査結果を生かす、ということです。「要再検査」「要精密検査」という判定項目があった場合は、必ず二次検査を受けること。これは病気と判断されたわけではなく、「疑わしいことがあるので、もう少し詳しく調べましょう」という意味です。

例えば、採血で脂質や血糖異常が見つかった場合は内科で、胸部レントゲンで影があった場合は内科で胸部CT検査を。消化器の検査で異常があった場合は外科、心電図で異常があれば内科を受診します。病気を早期発見できれば、比較的体に負担の軽い治療で済みますし、治療効果も高くなります。また、医療費も安く済みます。「病気かもしれない」と不安な毎日を過ごすよりも、健診結果を生かし、専門医の診察・検査を受けることで、安心することができるでしょう。健康に自信がある人も、不安がある人も、ぜひ年1回は受診していただきたいと思います。自分が気になる部分以外にも病気が隠れ



りも、健診結果を生かし、専門医の診察・検査を受けることで、安心することができるでしょう。健康に自信がある人も、不安がある人も、ぜひ年1回は受診していただきたいと思います。自分が気になる部分以外にも病気が隠れ

甲賀・茅ヶ崎病院内科医長

小児患者さんと再会

指定難病のひとつであるミトコンドリア病は、全身の細胞の中にありエネルギーを産生するミトコンドリアの働きが低下することによって起こる疾患の総称。主に先天的な遺伝子変異により発症する。有効な根治療法は確立していない。

茅ヶ崎徳洲会病院（神奈川県）の甲賀健史・内科医長は今年4月の入職以前、自治医科大学大学院で研究。



七海さんと両親に再会した
甲賀医師（左）

その間、ミトコンドリア病の病型のひとつであるミトコンドリア病リー脳症（精神・運動発達遅滞や筋力低下、嚥下・呼吸困難などの症状を呈する）の小児患者さんに関する論文を2018年、日本小児神経学会の公式ジャーナル『Brain and Development』に発表した。EPI-743という治療効果が期待される薬剤の投与効果に関する症例報告だ。

その小児患者さんである篠原七海さんの自宅が茅ヶ崎病院の近所にあることを知り、甲賀医長は今回、七海さんとその両親に再会する機会を得た。

甲賀医長は「ご自宅に伺った際には両親から七海さんの様子を聞いたり、『近くにいますので何かあればご相談ください』と伝えたりしました」と振り返り、「レスパイト（介護者の一時的休息）のための入院受け入れなどを通じ、医療的ケア児の家族支援にも取り組んでいきたい」と力を込めている。

